

病害虫発生予報 第8号(11月予報)

和歌山県農作物病害虫防除所
TEL 0736(64)2300

＜予報の概要＞

作物名	病害虫名	発生量	作物名	病害虫名	発生量
エンドウ	褐斑病、褐紋病 つる枯細菌病 うどんこ病 ハダニ類 ウラナミシジミ	やや少 並 並 やや多 やや多	野菜・花 き全般	シロイチモジヨトウ ハスモンヨトウ オオタバコガ	やや少 並 並 多
ダイコン ハクサイ キャベツ	黒斑細菌病 アブラムシ類 コナガ ヨトウガ	やや少 やや多 やや少 やや少 やや少	カンキツ	果実腐敗病 ミカンハダニ カメムシ類	並 並 多

気象予報

1 か月予報（予報期間10月26日～11月25日 大阪管区气象台）

＜予想される向こう1か月の天候＞

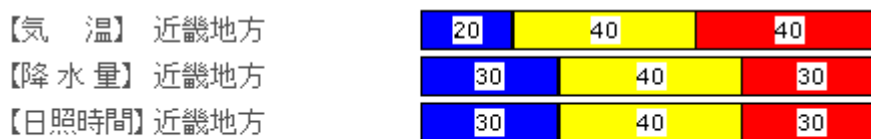
向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

近畿日本海側では、期間の前半は、天気は数日の周期で変わるでしょう。期間の後半は、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。近畿太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

向こう1か月の平均気温は、平年並または高い確率ともに40%です。

週別の気温は、1週目は、高い確率50%です。

＜向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率（％）＞



凡例: 低い(少ない) 平年並 高い(多い)

	月平均気温 (平年値) (°C)	月降水量 (平年値) (mm)
11 月	和歌山 13.5	和歌山 90.5
	潮 岬 15.3	潮 岬 160.2

I. 野菜・花き

<エンドウ>

1. 褐斑病、褐紋病

(1) 予報内容 発生量 やや少

(2) 予報の根拠

① 紀中地域の露地栽培における10月5半旬の発生ほ場率は0%（平成12%）であった。

② 11月の気象予報による。

(3) 防除上考慮すべき諸点

① 多湿ほ場で発生しやすいので、排水に注意する。

② 施設栽培では、降雨が多い場合は早めにビニル被覆を行う。

③ 薬剤の予防散布に努める。

④ 種子伝染するので、発生ほ場では採種しない。

2. つる枯細菌病

(1) 予報内容 発生量 並

(2) 予報の根拠

① 紀中地域の露地栽培における10月5半旬の発生ほ場率は0%（平成2%）であった。

② 11月の気象予報による。

(3) 防除上考慮すべき諸点

① 本病は、褐斑病、褐紋病と葉の病斑が酷似する。褐斑病、褐紋病の病斑は日光に透かしても不透明であるのに対し、本病は光が透けて見えることで区別できる。

② 防風ネットの発病抑制効果は高い。

③ 種子伝染するので、発生ほ場では採種しない。

3. うどんこ病

(1) 予報内容 発生量 並

(2) 予報の根拠

① 紀中地域の露地栽培における10月5半旬の発生ほ場率は0%（過去8年間の平均1%）であった。

② 11月の気象予報による。

(3) 防除上考慮すべき諸点

① 施設栽培では、低温期でも乾燥すると発生しやすい。

② 下位葉の表面に病斑を認めたら薬剤散布を行う。

4. ハダニ類

(1) 予報内容 発生量 やや多

(2) 予報の根拠

① 紀中地域の露地栽培における10月5半旬の発生ほ場率は、カンザワハダニ70%（平成10%）、ナミハダニ20%（平成12%）であった。

② 11月の気象予報による。

(3) 防除上考慮すべき諸点

① 薬液が葉裏に十分かかるように散布する。

5. ウラナミシジミ

(1) 予報内容 発生量 多

(2) 予報の根拠

① 紀中地域の露地栽培における10月5半旬の発生ほ場率は90%（平成30

%)、発生株率は37% (平年 6 %) であった。

② 11月の気象予報による。

(3) 防除上考慮すべき諸点

① 食入加害されたさやは、ほ場の外に持ち出し適切に処分する。

<ダイコン、ハクサイ、キャベツ>

1. 黒斑細菌病

(1) 予報内容 発生量 やや少

(2) 予報の根拠

① 紀北地域のハクサイにおける10月5半旬の発生ほ場率は0% (平年 8 %) であった。

② 11月の気象予報による。

(3) 防除上考慮すべき諸点

① 常発地では降雨により多発するので薬剤の予防散布を行う。

2. アブラムシ類

(1) 予報内容 発生量 やや多

(2) 予報の根拠

① 紀北地域のキャベツにおける10月5半旬のモモアカアブラムシの発生ほ場率は36% (平年 22 %)、発生株率は5% (平年 3 %) であった。ニセダイコンアブラムシの発生ほ場率は64% (平年 35 %)、発生株率は12% (平年 7 %) であった。

(3) 防除上考慮すべき諸点

① 薬液が株元の葉裏にかかるようにていねいに散布する。

3. コナガ

(1) 予報内容 発生量 やや少

(2) 予報の根拠

① 紀北地域のキャベツにおける10月5半旬の発生ほ場率は0% (平年 9 %) であった。

② フェロモントラップによる10月1～4半旬の誘殺数は、紀の川市0頭 (平年 1 頭) である。

(3) 防除上考慮すべき諸点

① 薬剤抵抗性の発達を遅らせるために、系統の異なる薬剤をローテーションで散布する。

4. ヨトウガ

(1) 予報内容 発生量 やや少

(2) 予報の根拠

① 紀北地域のキャベツにおける10月5半旬の発生ほ場率は0% (平年 11 %) であった。

② フェロモントラップによる10月1～4半旬の誘殺数は、紀の川市0頭 (平年 5 頭) である。

(3) 防除上考慮すべき諸点

① 発生初期の若齢期の防除に努める。

<野菜・花き全般>

1. シロイチモジヨトウ

(1) 予報内容 発生量 やや少

(2) 予報の根拠

① 紀中地域の露地栽培エンドウにおける10月5半旬の発生ほ場率は5% (平年 29 %)、発生株率は2% (平年 4 %) であった。

- ② フェロモントラップによる10月1～4半旬の誘殺数は、紀の川市2頭（平年10頭）、御坊市43頭（平年20頭）である。
- (3) 防除上考慮すべき諸点
 - ① 中齢～老齢幼虫は薬剤感受性が低いので、発生初期の若齢期に薬剤散布する。

2. ハスモンヨトウ

- (1) 予報内容 発生量 並
- (2) 予報の根拠
 - ① 紀中地域の露地栽培エンドウにおける10月5半旬の発生ほ場率は60%（平年43%）、発生株率は9%（平年8%）であった。
 - ② 紀北地域のキャベツにおける10月5半旬の発生ほ場率は36%（平年38%）、発生株率は5%（平年8%）であった。
 - ③ フェロモントラップによる10月の誘殺数は、1～4半旬は紀の川市1,809頭（平年688頭）、御坊市2,603頭（平年1,592頭）であったが、5半旬は紀の川市238頭（平年269頭）、御坊市120頭（平年269頭）と平年並以下に減少している。
- (3) 防除上考慮すべき諸点
 - ① 中齢～老齢幼虫は薬剤感受性が低いので、発生初期の若齢期に薬剤散布する。

3. オオタバコガ

- (1) 予報内容 発生量 多
- (2) 予報の根拠
 - ① 紀中地域の露地栽培エンドウにおける10月5半旬の発生ほ場率は90%（平年41%）、発生株率は26%（平年7%）であった。
 - ② フェロモントラップによる10月1～4半旬の誘殺数は、紀の川市60頭（平年17頭）、御坊市69頭（平年50頭）である。
- (3) 防除上考慮すべき諸点
 - ① 中齢～老齢幼虫は薬剤感受性が低いので、発生初期の若齢期に薬剤散布する。

II. 果 樹

<カンキツ>

1. 果実腐敗病（緑かび病、青かび病）

- (1) 予報内容 発生量 並
- (2) 予報の根拠
 - ① 紀北（海南市下津）、紀中、紀南（田辺市以北）における10月5半旬のウンシュウミカン樹上果実の緑かび病発生園率は平均18%（平年26%）であった。
 - ② 11月の気象予報による。
- (3) 防除上考慮すべき諸点
 - ① 樹上の発病果や、これに接触している果実は速やかに除去する。
 - ② 果実はていねいに取り扱い、果面に傷をつけない。
 - ③ 収穫前の薬剤散布を励行する。

2. ミカンハダニ

- (1) 予報内容 発生量 並
- (2) 予報の根拠
 - ① 紀北（海南市下津）、紀中、紀南（田辺市以北）における10月5半旬の

発生園率は平均19%（平年15%）、発生葉率は平均5%（平年4%）であった。

② 11月の気象予報による。

(3) 防除上考慮すべき諸点

① 収穫前の薬剤散布は使用基準に特に留意する。

② 収穫時期まで袋かけを行なう品種では袋かけ前に発生状況を確認し、必要に応じて薬剤散布を行う。

3. カメムシ類

(1) 予報内容 発生量 多

(2) 予報の根拠

① 紀北（海南市下津）、紀中、紀南（田辺市以北）における10月5半旬の発生園率は平均8%（平年0%）であった。

② 10月4半旬の予察灯におけるカメムシ類の誘殺数は、紀の川市粉河で30頭（過去5年の平均5頭）、有田川町奥で10頭（過去5年の平均0頭）、みなべ町東本庄で2,959頭（過去3年の平均11頭）であった。

③ 11月の気象予報による。

(3) 防除上考慮すべき諸点

① 園内外のカメムシ類の発生と果実被害の状況を常に観察する。

② 飛来がみられる園で薬剤散布する場合は、収穫期の散布となるので使用基準に十分注意する。

本情報は、下記の方法でもご覧頂けます。

○**農業環境・鳥獣害対策室ウェブページ** <農作物病虫害防除所コーナー>

[http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070300/071400/
boujyosyo-yosatsujyouhou.html](http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070300/071400/boujyosyo-yosatsujyouhou.html)

○**和歌山県ホームページ** <わかやま県政ニュース>

<http://wave.pref.wakayama.lg.jp/news/kensei/>

※詳しくは、農作物病虫害防除所(TEL 0736-64-2300)までお願いします。